



渋谷本町学園だより

令和3年5月12日発行 NO.2

渋谷区立渋谷本町学園

統括校長 斉藤 茂好

TEL 3373-3201

★HPアドレス★

<http://shibuya.schoolweb.ne.jp/shg>



ブレーキ

統括校長 斉藤 茂好

本田技研の創業者 本田宗一郎氏は、「ブレーキは車を速く走らせるためにある」と語ったそうです。スーパーマーケットのワゴンカーにはブレーキは付いていません。「この車は素晴らしいスピードがあり、乗り心地も快適です。ただし、ブレーキは付いていません。走らせてみませんか。」といわれても、乗る人はいません。

人がさまざまな活動をする際には、リズムを刻みます。例えば、日中はアクセルを踏んで活動をしますが、夜半にはブレーキを踏んで休眠をします。この休眠は活動をしない無為の時間というのではなく、その間に新しい状況への心身における下準備をしています。活動と休眠のリズムを刻むことで人は日々変わっていきます。子どもは育っていきます。外界との絡みの進捗状況に応じた変身、例えば脳細胞の新たな機能への組み直しや休眠中に行われています。

社会がアクセルだけで動く日進月歩の状態、今のようによめぐるしく変化していると、人はついて行けなくなります。かつては世代間ギャップがある程度の変化スピードでしたが、今では一年毎のギャップになって、とても人はついて行けなくなっています。情報社会と言われるますが、この急ピッチな勢いは人を置き去りにすることが懸念されます。言い換えると、人はアクセルしかない社会と不適合を起こしてしまいます。

家族で少しでもブレーキをかけられた休日を過ごされましたか？

〈感染防止対策のご協力のお願い〉

緊急事態宣言も延長され、この土日には感染者が1000人を超えるといった状況にあるため、学校では、さらに一層の感染防止対策（教室の換気・消毒、児童・生徒の手洗いの徹底等）に努めております。

ご家庭でも、引き続き、子供たちの健康観察をしっかりといただき、健康カードの記入及び提出のご協力を、よろしくお願いいたします。

学校では、朝の健康観察で一人一人体調を確認しています。咳や微熱の症状が見られた場合は、ご家庭に連絡をし、早退をさせることもありますのでご了承ください。

〈Home&Schoolによる欠席等連絡について〉

5月6日から Home&School による欠席等連絡が始まりましたが、コメント欄に質問事項を記載されても、すぐにお答えできない場合がありますので、ご了承ください。お急ぎの場合は、電話または連絡帳でお願いします。

お世話になりました！

4月30日（金）6校時に、Teamsによるオンライン離任式が行われました。児童・生徒は、3月末で退職、転任された教職員からのメッセージ動画やお手紙を視聴し、改めてお別れと感謝の気持ちを感じていました。

次は、退職・転任となりました教職員からの、お別れのメッセージです。（★は転任先です）

佐藤 雅彦 先生（小学校副校長） ★文京区立関口台町小学校・校長に昇任

本町小、そして渋谷本町学園と、11年間お世話になりました。児童・生徒の皆さん、保護者、地域、教職員の皆様、長い間本当にありがとうございました。

これからは渋谷本町学園の皆様の幸せを願いつつ、渋谷本町学園での経験を生かして、文京区で笑顔いっぱいの学校づくりに力を尽くします。

児童・生徒の皆さん、元気があれば何でもできます！お互い、頑張りましょうね♡

山口 亜紀 先生（小学校主任教諭） ★江東区立東雲小学校

私は、渋谷本町学園で5年間お世話になりました。5年間で私が一番大事にしていたことは、「心を耕す」ということです。学習する、目標に向かって努力する、思いやりをもって接するなど子供達が前向きに取り組むためには、心が穏やかに安心していることが大切だと思うからです。そして、心を安心させるためには、学校と家庭が同じベクトルをもち、子供達の気持ちに寄り添っていくことが大切だと改めて感じることができました。この5年間、その思いを御理解いただき、保護者の方や教職員の方に多くの御協力をいただきました。本当にありがとうございました。ここで学んだことを新しい地でも生かしてまいります。ありがとうございました。

一條 昌子 先生（小学校主任教諭・音楽専科） ★府中市立武蔵台小学校

4月より勤務している武蔵台小学校では、自然に囲まれた300人以下の小さな小学校です。様子が変わり、少し戸惑うこともあります。何とか元気に過ごしています。渋谷本町学園で過ごした4年間は、元気で素直な小学生と小さな弟や妹を見守るような優しい眼差しで頼もしく成長していく中学生と一緒に生活している中で、素敵な時間を過ごさせていただきました。また、コロナ禍において様々な制限があった中でも、子供たちのためにと鼓笛パレードを企画していただき、力を尽くしてくださった地域・保護者の皆様や教職員の皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

岡崎 美恵 先生（小学校主任教諭・新人育成） ★渋谷区立広尾小学校

保護者、地域の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。目を閉じると、子供たちと過ごした楽しかった日々が走馬灯のように浮かんでまいります。昨年度は、コロナ禍で、学校は、臨時休業からスタートしました。やっと部分登校が始まり、児童・生徒が学園に戻って来てくれたときの嬉しさは、一生忘れられないと思います。「学園は、児童生徒が来てくれてこそこの学園である」と改めて強く思いました。1年生から9年生までの児童・生徒が同じ学び舎で学ぶからこそ叶う学びが、一層充実して実施されますようにお祈りしております。私も、歴史と伝統に輝く広尾小学校で新人育成の仕事を頑張ってまいります。

小林 沙緒里 先生（小学校養護教諭）

渋谷本町学園では4年間過ごしました。保健室では、可愛らしい1年生から優しく頼りになる9年生まで、たくさんの子たちと関わらせていただきました。小・中学校の9年間でこんなにも成長していくのだなととても驚きました。小学校を卒業し、中学生になって一気に逞しくなる姿を見られるのは、渋谷本町学園ならではの経験でした。みなさんと過ごした4年間は本当に楽しく、大切な時間でした。みなさんがこれからも元気に成長していくことを願っています。教職員の皆様、保護者の皆様、地域の皆様に支えていただき、多くのことを学ばせていただきました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

高島 知也 先生（中学校教諭・特別支援学級） ★渋谷区立鉢山中学校・主任教諭に昇任

渋谷本町学園で3年間F組の担任としてお世話になりました。現在は同じ渋谷区内の鉢山中学校で勤務しています。様々な制限のかかる生活を強いられていますが、その中でも今自分に何ができるかを考えて行動してほしいと思います。「何かを始めるのは怖いことではない。怖いのは何も始めないことだ。」これは、アメリカのプロバスケットボールリーグNBAでバスケットボールの神様とも称されたマイケル・ジョーダンの言葉です。ただ待っていても何も変化はありません。だったら、とにかく前向きに何かを始めてみましょう。その「何か」とはなんでも構いません。勉強、運動、読書、趣味・・・自分で考え行動することで、新しい発見ができるはずです！お互い自分自身を高めるために行動してみましょう。

本城 勇一 先生（中学校教諭・数学科） ★世田谷区立砧南中学校

渋谷本町学園から転勤して1ヶ月が経とうとしています。授業や部活、生徒会などでみなさんと関わってきた日々を今でも鮮明に思い出すことができます。明るく元気で、目の前のことに一生懸命取り組めるみなさんと一緒に過ごせた日々は私にとっての宝物です。

今私は、世田谷区立砧南中学校で教えています。まだ、慣れないことが多いのですが、私自身にできることに全力で取り組んでいます。

新年度が始まり、みなさんも新たにやるべきことや目標があると思います。たとえどんな結果になろうとも、目の前のことに夢中になれることは大事なことなのだと思います。この新年度を様々なことに挑戦し夢中になれる、お互いそんな年にしていきたいと思います。

原田 祐花 さん（栄養士） ★都立多摩桜の丘学園

渋谷本町学園では3年間お世話になりました。子供たちはいつも元気で、給食のときや校内ですれ違ったときに「給食、おいしかったです！」「給食、全部食べました！」など、たくさん声をかけてくれて嬉しかったです。とても励みになりました。渋谷本町学園は1年生から9年生が同じ給食を食べるので、献立を考えるのは大変でしたが、子供たちの成長を見守ることができるのでとてもやりがいがありましたし、楽しく仕事ことができました。これからも給食をしっかり食べて大きく成長してくださいね。そして、今まで支えてくださった保護者の皆様、温かい教職員の方々、本当にありがとうございました。

青木 周一 さん（小学校技能主任） ★渋谷区立広尾小学校

渋谷本町学園では4年間、大変お世話になりました。学園で学んだ事を広尾小学校でいかせるよう頑張っていきたいと思っています。いろいろありがとうございました。

Aaron Nachsin 先生（中学校ALT）

渋谷本町学園で過ごした2年間は僕にとって宝物です。児童・生徒達の明るい性格や頑張る力のおかげで一緒に授業の時間を楽しく過ごしたと思います。先生方の親切さのおかげで皆と仲良くなれて働きやすい職場ができたと思います。先生達だけではなく、児童・生徒達からもたくさんの事を学びました。いっぱい教えてくれて本当に感謝をしています。これからも前向きに全力で頑張ってください。直接会えなくて本当に寂しいです。またいつか会いましょう。ありがとうございます。

子供が楽しく学校生活を送るために

特別支援教育コーディネーター 長嶋 幸恵

令和3年度が始まり1か月がたちました。4月、進級・進学をして子供たちは、やるべきことに精一杯取り組んでいます。大型連休明け、少し疲れも出始める頃かもしれませんが、また、中には、『新しい学年の学習は、ちょっと難しいなあ。』『がんばっているのに、うまくいかないなあ。』『友達どうやったら上手に関わることができるのかな。』『なんだか、学校に行きたくないなあ。』などと感じる子供もいるかもしれません。

その他にも、例えば・・・○黒板の文字をノートに写すのが苦手。○文章がスムーズに読めない。あるいは読んでいるところを見失う。○集団の中で話をうまく聞きとれない。○落ち着いて座ってられない。じっとしてられない。○手先が不器用。○いろいろな音が気になって集中できない。○思いつくままにしゃべってしまう。○整理整頓ができない。○コミュニケーションがうまくとれない。○忘れ物が極端に多い。

まずは、周りにいる大人が、そのような子供のサインに気付くことが大切です。そして、早いうちに、ちょっとサポートをしてあげることで、ぐんと学校が楽しくなることがあります。また、どうしても早目に何か手立てがないか困った時には、ぜひ、副校長や担任、特別支援コーディネーターまでお知らせください。

今後の行事予定

初：初等部（1-4年）中：中等部（5-7年）高：高等部（8-9年）（ ）：学年

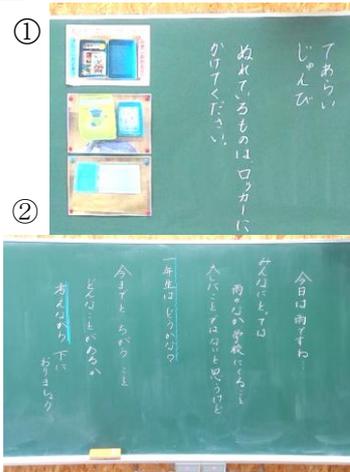
月	火	水	木	金	土/日
3日 憲法記念日	4日 みどりの日	5日 こどもの日	6日 C時程 耳鼻科診(1・3・7・9・F) 個人面談始(E) 4時間授業(7・9・F)	7日 心臓検診(1・7) クラブ(4-6)	8日 C時程 土曜日授業 3時間授業(初) 5時間授業(中・高) 交通安全教室(1・2) セーフティ教室(5-9) 9日
10日 安全指導 腎臓検診二次 眼科検診(1-3) 個人面談始(F)	11日 5時間授業始(1)	12日 B時程	13日 耳鼻科診(2・4-6・E) 歯科検診(7-9・F)	14日 委員会活動(5-9) 特支連合遠足 個人面談終(E・F)	15日 16日
17日 開校記念集会 代表委員会	18日 中央委員会	19日 開校記念日	20日	21日	22日 C時程 土曜日授業 お弁当持参 23日
24日 振替休業日	25日 水泳指導始	26日 C時程	27日 C時程 5時間授業 全国学力調査(6・9)	28日 運動器検診(7-9)	29日 30日
31日 ブロック朝礼	6月1日 歯科検診(1・2)	2日 C時程 歯科検診(3・4・E)	3日 眼科検診(7-9・F)	4日 クラブ(4-6)	5日 6日

SHG What a Wonderful School! 「渋谷本町学園なんてステキな学校なんでしょう！」

今月19日に開校10年目を迎える本校は、渋谷区の小中一貫教育校であり、英語教育重点校です。渋谷本町学園ならではのステキなシーンを皆様にお届けします。

【雨の日の出来事】

新1年生が入学して初めて雨が降った日の話です。右の写真①は1年、②は6年教室の黒板です。6年生にとっては何でもない身支度も、1年生にとってはとても大変です。特に雨の日は大混乱です。入学当初6年生が1年生の朝のお世話をしてくれていますが、ただお世話をするのではなく、自分と違う立場の人の気持ちを想像して、他を思いやる気持ちが育まれたステキな出来事です。そして7年生以上の黒板には何も書かれていません。状況を見て自分が何をすべきかを考え行動しています。このような日々の積み重ねで今の優しく自立した学園ができるのですね。



【English Friday】



昨年度末から取り組んでいる English Friday. その言葉のとおり「毎週金曜日は校内で英語を積極的に使いましょう。」という取組です。登校時には、放送委員の子供たちが英語で校内放送を行い、児童・生徒は英語の歌を口ずさみながら教室へ向かいます。その後はすれ違う時に“Hello!” “How are you?” “See you tomorrow.”と英語が飛び交います。はじめは緊張していましたが、今では自然な笑顔で楽しく英語を使っています。Why don't you enjoy English?